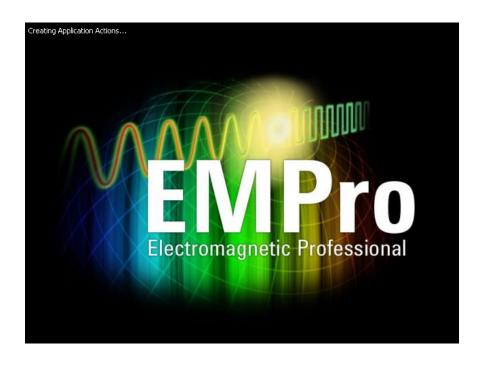
EMPro Quick Installation / License Setup Guide (簡易版)



Rev. 2.1 2010. 1. 26

Agilent Technologies EDA Technical Support & Consulting

EMPro Quick Installation / License Setup はじめに

この資料では、Windows 版の EMPro のインスタレーション、ライセンスの設定について簡単に説明します。

必要なもの

- EMPro アーカイブファイル (ダウンロードしたファイル)、 またはメディア内のアーカイブファイル
- EMPro 用ライセンスファイル
- EMPro をインストールする PC

Windows XP Pro. SP2

Windows XP Pro. x64

Windows Vista 64-bit Business/Ultimate

EMPro Quick Installation / License Setup はじめに

EMPro のライセンス設定等についての詳細は、

Agilent EEsof EDA Product Documentation

この URL: http://www.agilent.com/find/eesof-docs 内の EMPro (formerly AMDS) > Current and Archived doc > EMPro 2009 をクリックし、Licensing EMPro をクリックします。

●Windows のスタートから EMPro Documentation を参照

スタート > EMPro > EMPro 20009 > EMPro Documentation をクリックして IE 等でマニュアルインデックスを表示させます。そして、Licenseing EMPro をクリックします。

●EMPro インストールディレクトリ内のマニュアル

<EMProインストールディレクトリ>¥doc¥pdf¥license.pdf を直接開いて参照 して下さい。

をご確認ください。またADS側のマニュアルも参考になります。



EMPro Quick Installation / License Setup はじめに

注意:

EMPro のインストールは、アドミニストレータ権限のあるユーザーがインストールを行ってください。

使用するユーザーにもアドミニストレータ権限が必要です。

アドミニストレータ権限を持つ、アカウントでインストールし、 使用する方が良いです。

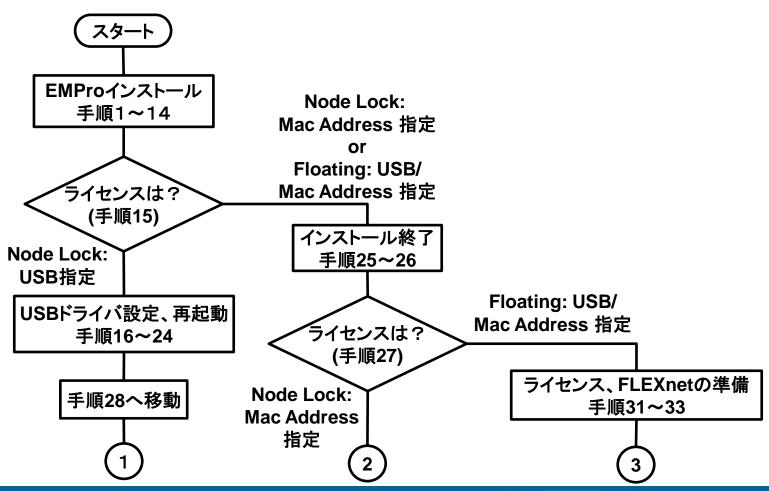
Agilent Technologies

EMPro Quick Installation 起動中の Windows アプリケーションを終了

EMPro をインストールする前に、現在起動中の Windows アプリケーションを全て終了させて下さい。その後、EMPro のインストールを始めます。

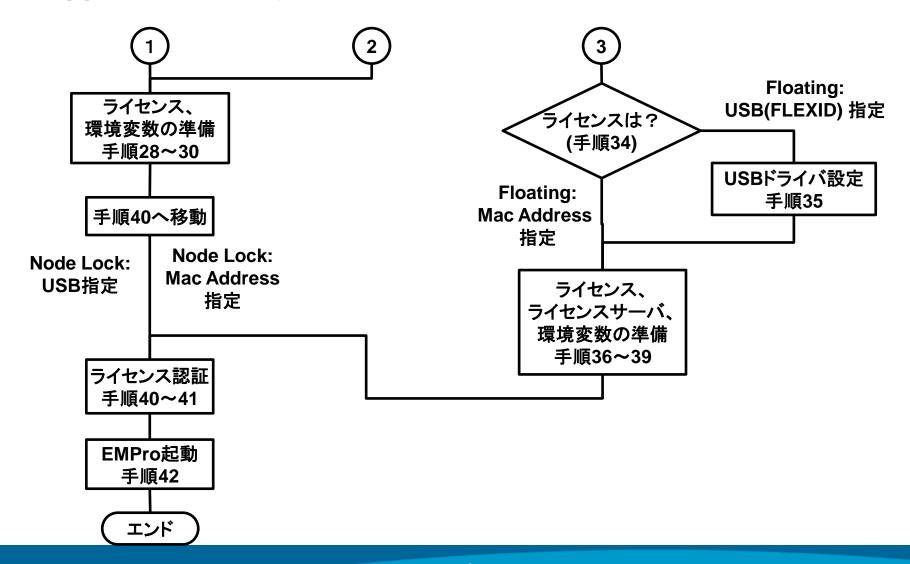
EMPro Quick Installation 操作フロー概要

操作の流れのイメージを以下に示します。



EMPro Quick Installation

操作フロー概要



EMPro Quick Installation スタート: ZIP ファイルを解凍

EMPro アーカイブファイル (ZIPファイル)を解凍してから、イン ストールを実行します。

- 1. エクスプローラを開き、C:\temp (フォルダが無ければ作成して下さい。) に EMPro のアーカイブファイルを移します。
- 2. アーカイブファイル(例: EMPro_xxx.zip) ファイルを解凍ツール(Zipツー ル等)で完全に解凍します。
- 3. 解凍したディレクトリフォルダを開き、setup.exe を確認します。

名前 ▲	サイズ	種類	更新日時
€ 32bit		フォルダ	2010/01/08 16:46
a 64bit		フォルダ	2010/01/08 16:46
adongle_sup		フォルダ	2010/01/08 16:48
<u>├</u> Windows		フォルダ	2010/01/08 16:46
Autorun.inf	1 KB	セットアップ情報	2009/11/17 21:59
FLEXId_Dongle_Driver_Install	22,400 KB	Application	2009/01/16 16:54
setup.exe	52 KB	Application	2009/11/17 21:59

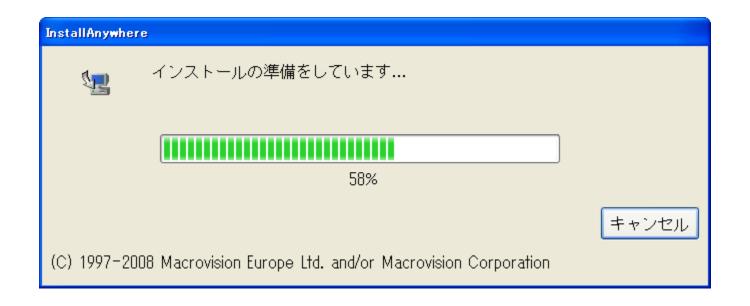
注意:

Windows では、解凍前のZIPファイルの中を確認することが出来る場合が あります。その表示中のセットアップファイルを実行するとインストールに失敗 する可能性がありますので絶対に止めてください。



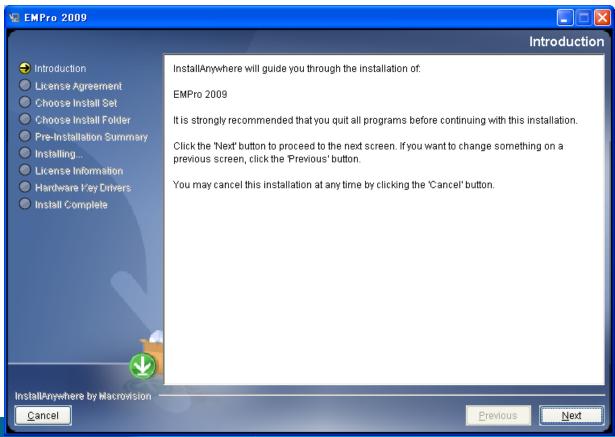
EMPro Quick Installation setup.exe の実行

4. setup.exe を実行すると以下の様なダイアログが起動し、インストールの 準備が進められます。



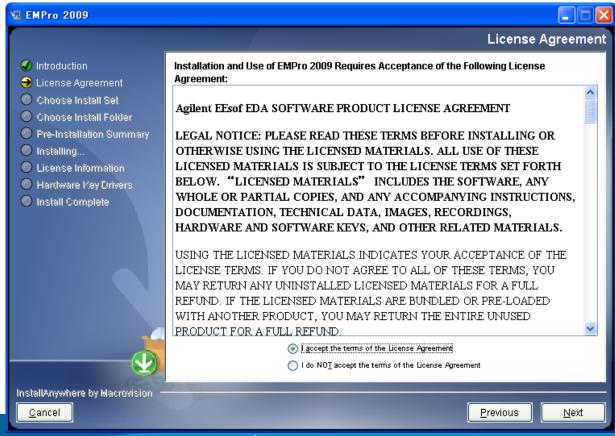
EMPro Quick Installation setup.exe の実行

- 5. setup.exe をダブルクリックして実行します。 そして、インストール用ダイアログを起動します。
- 6. 次に、Next をクリックします。



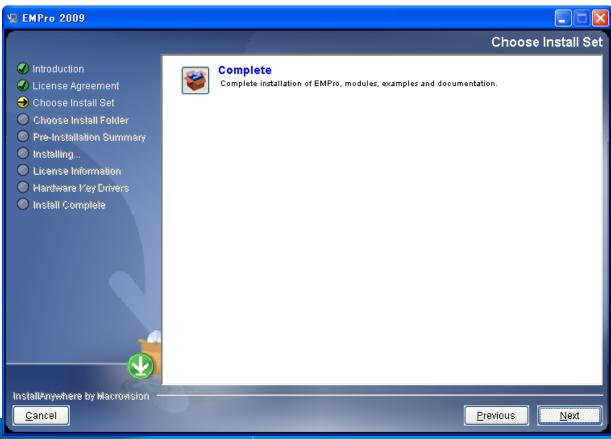
EMPro Quick Installation ライセンスアグリーメントの確認

7. ライセンスアグリーメントの内容を確認し、
"I accept the terms of the License Agreement"
にチェックを入れてから Next をクリックします。



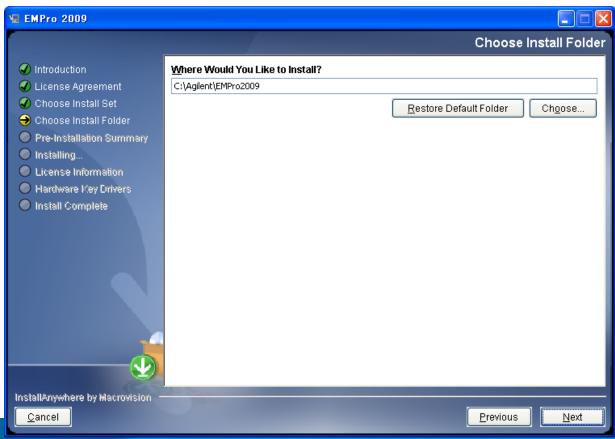
EMPro Quick Installation インストールするセットを指定(Completeのみ)

8. Complete を選択し、Next をクリックします。



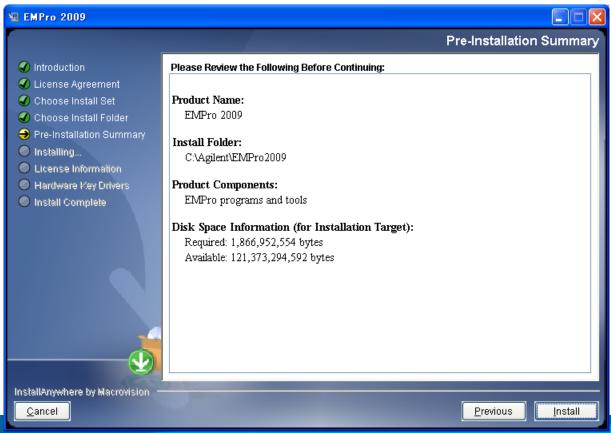
EMPro Quick Installation インストールディレクトリの指定

- 9. インストールするディレクトリフォルダを指定します。以下の様なデフォルトフォルダ (C:¥Agilent¥EMPro2009) を使用しても良いです。
- 10. Next をクリックします。



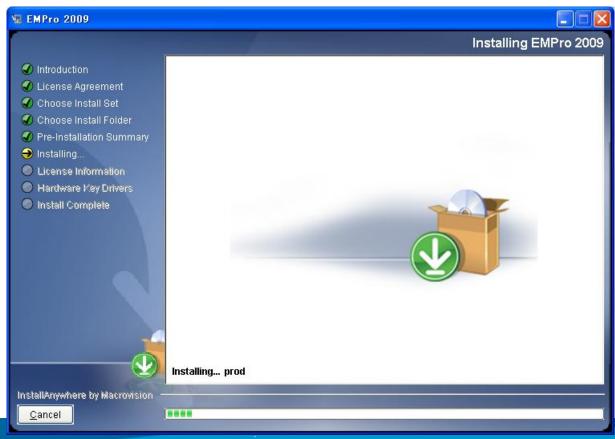
EMPro Quick Installation インストール先などの確認

11.インストール先など指定した状態を確認し、問題無ければ Install をクリックしてインスタレーションを実行します。



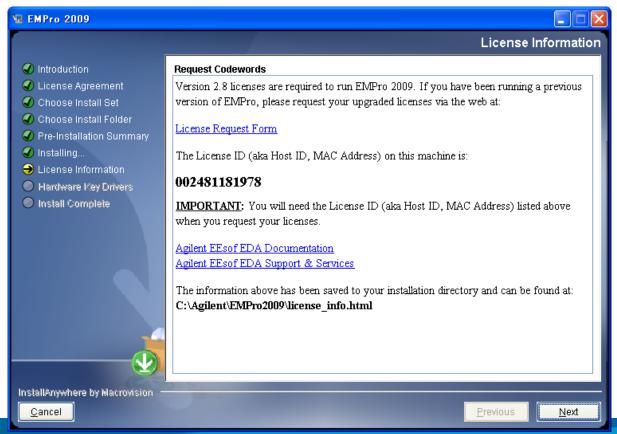
EMPro Quick Installation インストール実行中

12.ダイアログ下部のインストール進捗状況を示すインジケータが右側まで 到達し、インストールが終了するまで待ちます。



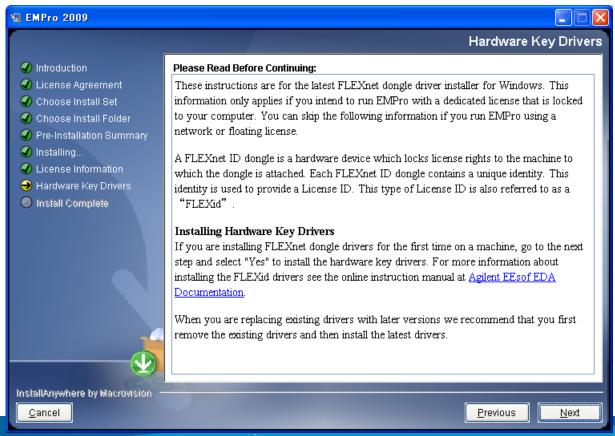
EMPro Quick Installation ライセンス情報の確認

13.ライセンスに関する情報を確認し、Next をクリックします。 このダイアログには、EMPro をインストールしている PC の Mac Address (例: 002481181978) の情報も表示されております。



EMPro Quick Installation ハードウェアキードライバの情報確認

14. ハードウェアキー(ドングル:USB Key等)ドライバに関する情報を確認します。確認したら Next をクリックします。



EMPro Quick Installation インストール手順の分岐

- 15.EMPro で使用するライセンスにより、設定操作が異なります。
- 1) LAN ID (Mac Address/FLEXID) によるFloating(Counted)ライセン スの場合は、操作手順:25 に進んで操作手順を進めてください。

SERVER行 (HostName, Mac Address/FLEXID) BERVER unknown 0026187FD2FF VENDER行 (Vender daemon name) VENDOR agileesofd↓ INCREMENT b_empro_tem_tdtd_comp agileesofd 2.8 22-jul-2011 1 ¥↓

VENDOR_STRING="0026187FD2FFP=#128,138,141,142,157,312,313,314,315" : SIBHJRL RQGAUHF LXVDG1I WCYHAYU 2XJMAJU MCWSVZU 1KGRVZU ¥↓ 1CKO2AP BCESAJU MNIGU" START=22-jan-2010 SIGN="0357 8880 9D92 ¥↓ 43BD ADD5 B54C 4C7E 432F 3DBC 2737 8802 9250 B715 AA6A 83E9 ¥↓ 53FB 4133 95D8 C788 C7A6 949C" INCREMENT pic b_empro_fem_fdtd_comp agileesofd 2.8 22-jul-2011 1 ¥↓
VENDOR STRING="0026187FD2FF : .IKEYERH YCDHPIP G.HSLMJ PEYRXY2 ¥↓

2) USB ハードウェアキー(FLEXID)を用いた Node Lock ライセンスの場 合は、そのまま操作手順:16に進んで操作手順を進めてください。

USB HW Key ID (FLEXID)

asi Jessofd 2.8 30-mar-2011 uncounted ¥↓ VENDOR STRING="9-4B2EB759P: #128,141,142,157,312,314,315D=#W2404BF - CNLFXDW XFONZÁV PBKGRÁK ŰOQBHÁ1 CYPBHÁ1 UČMGÍÝZ UŴQGRÁK ¥j FRUAQAJ GYSAQCO VZ" HOSTID=FLEXID=9-4B2EB759 START=30-sep-2009 ¥ SIGN="0216 5229 92EC B32D D4E9 E44B 3E84 DEDF DBF7 C822 4203 ¥↓ 82D6 7611 FFF4 B848 28F2 022F 7A02 956A B2D9 883F" INCREMENT pjc b empro fem fdtd comp agileesofd 2.8 30-mar-2011 ¥↓

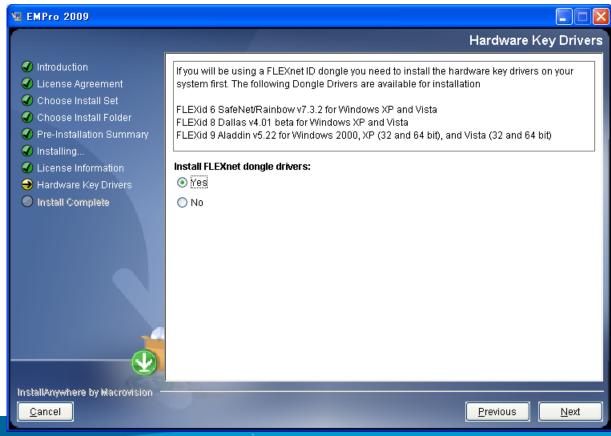
EMPro Quick Installation インストール手順の分岐

3) LAN ID (Mac Address) による Node Lock ライセンスの場合、操作 手順:25に進んで操作手順を進めてください。

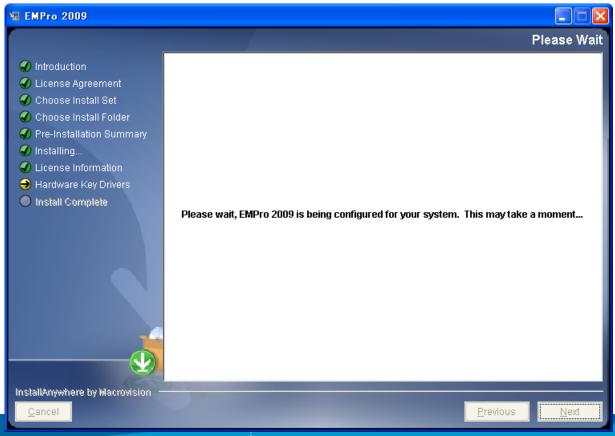
Mac Address

```
28-dec-2010 uncounted ¥↓
       VENDOR_STRING="000226459E38BP #128,138,141,142,157,312,313,314,3
        : AFCUWCE BNCAYPB KGRÁKUÓ QBHA1CY PBHA1UC MGIYZUW QGRÁKFA ¥↓
       SIGN="0190 6383 05A6 090E C6E2 0F62 7EA2 A7BC 16D3 9399 C201 ¥↓
       0E18 49A5 2507 253B 7D82 5ABF 8A72 AB06 9175 6E2E"↓
INCREMENT pic_b_empro_fem_fdtd_comp agileesofd 2.8 28-dec-2010 ¥↓
```

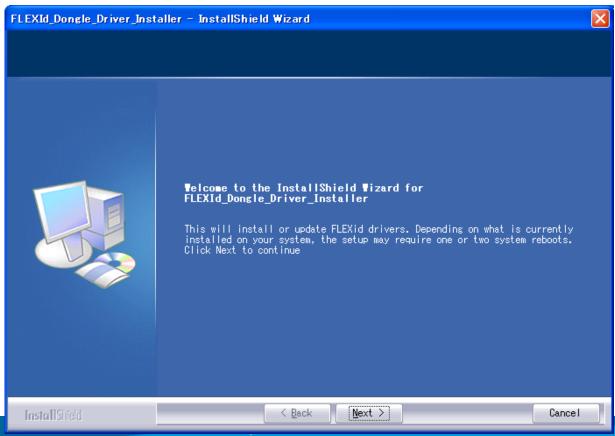
16.ハードウェアキーを使用するライセンスの場合、ドライバが必要となります。 ここでは Yes を選択してから Next をクリックします。



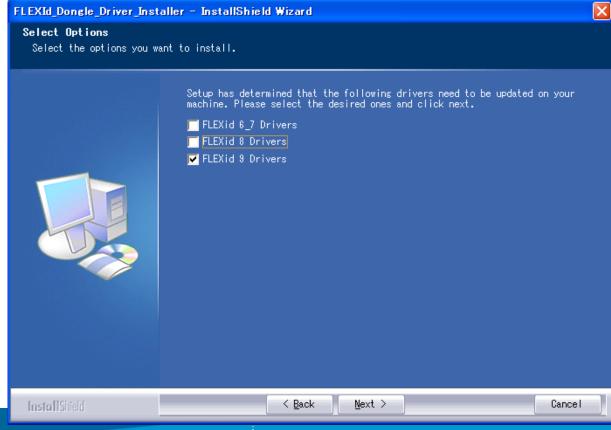
17. ハードウェアキードライバのインストーラを起動します。 このダイアログ はこのままにして少し待ちます。



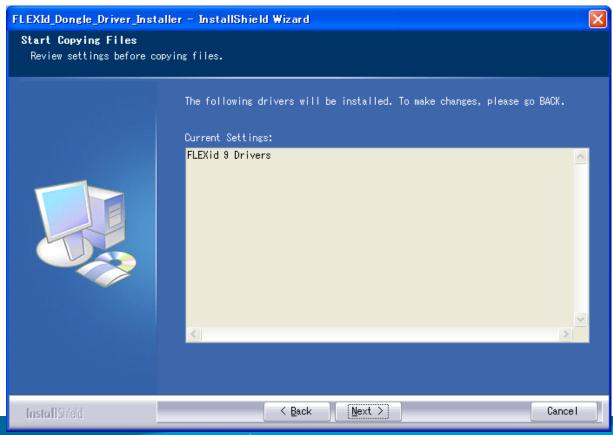
18.ハードウェアキードライバのインスタレーションダイアログが起動します。 ダイアログ内のメッセージを確認し、Next > をクリックします。



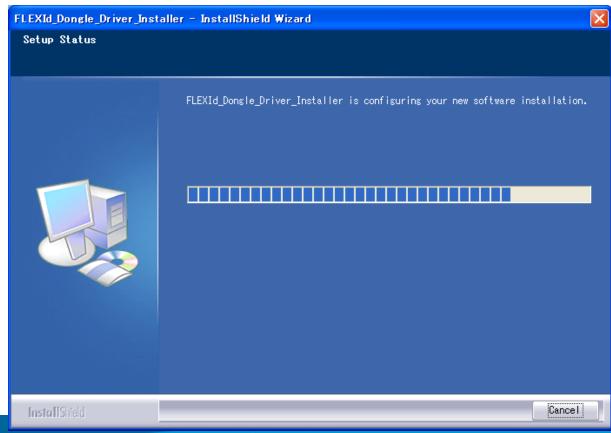
19.インストールするハードウェアキードライバのタイプを選択します。 USBキーの場合、FLEXid 9 Drivers を選択し、他はチェックを外します。 タイプが不明な場合は、全てをインストールして下さい。 Next > をクリックします。



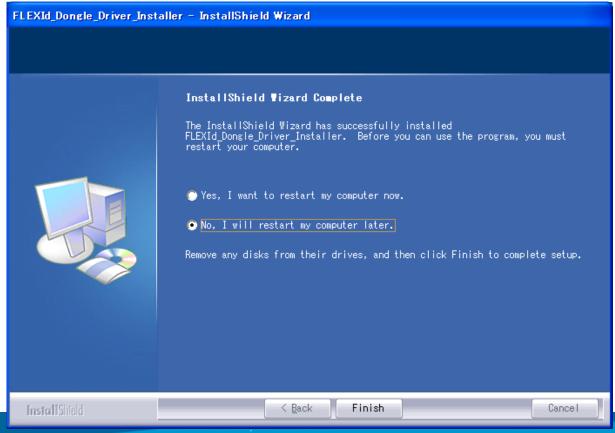
20.インストールするハードウェアキードライバの内容を確認します。 よろし ければ、Next > をクリックします。



21. FLEXid Dongle Driver のインストールが終了するのを待ちます。

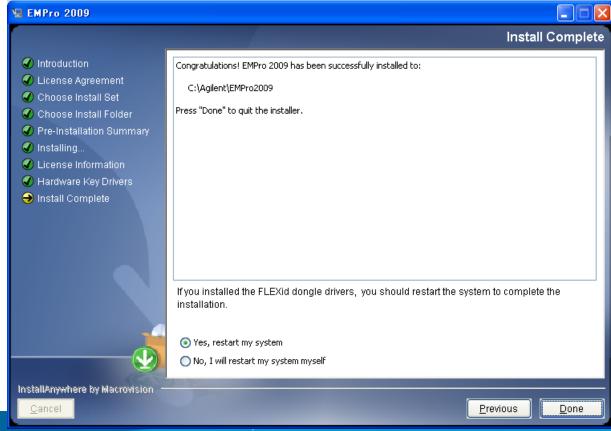


22.ドライバのインストールが完了しますと、このダイアログになります。 この時点では、"No, I will restart may computer later." 側を選択し、Windows の再起動を後で実行します。そして、Finish をクリックします。



EMPro Quick Installation インストールの終了とPCの再起動

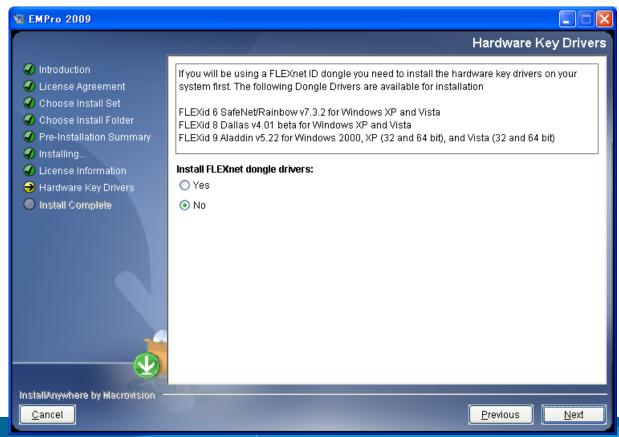
23. 少ししますとこのダイアログがアクティブになり、EMPro、ハードウェアドライバのインストールが完了した状態になります。 ここで、"Yes, restart may system" を選択し、Done をクリックします。 Windows 環境が再起動します。



EMPro Quick Installation インストール手順の分岐

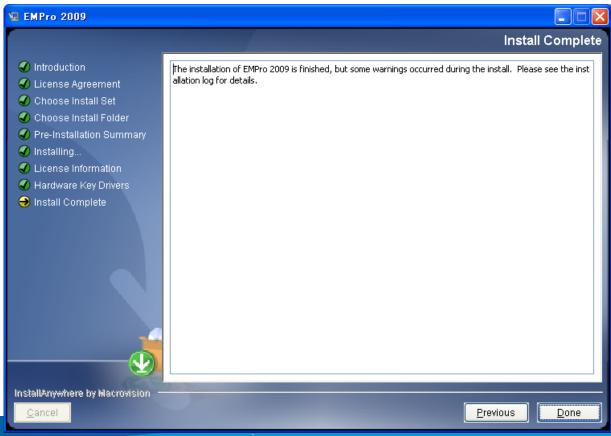
- 24. EMPro で使用するライセンスにより、設定操作が異なります。
- 1) USB ハードウェアキーを用いた Node Lock ライセンスの場合は、Windows 再起動後、<u>USB ハードウェアキーを USB ポートに接続し</u>、操作手順:28 に進んで操作を進めてください。

25. 今回は、ハードウェアキーを使用しないライセンスタイプですのでここでは No を選択してから Next をクリックします。



EMPro Quick Installation インストールの終了

26. これでインストールが完了です。 Done をクリックしてインストール用ダイ アログを終了します。



EMPro License Setup (Node Lock/Floating) ライセンスセットアップ手順の分岐

- 27.EMProで使用するライセンスにより、設定操作が異なります。
- 1) LAN ID (Mac Address) による Node Lock ライセンスの場合、操作手順: 28 に進んで操作手順を進めてください。 Mac Address

```
INCREMENT b_empro_fem_fdtd_comp agilegseid 2.8 28-dec-2010 uncounted ¥↓
VENDOR_STRING="00226459E38BP ff128,138,141,142,157,312,313,314,3
: AFCUWCF BNCAVPB KGRAKUO QBHA1CY PBHA1UC MGIVZUW QGRAKFA ¥↓
1AQ2ACY 2AQCOVQ NL" HOSTID=00226459e38b START=28-dec-2009 ¥↓
SIGN="0190 6383 05A6 090E C6E2 0F62 7EA2 A7BC 16D3 9399 C201 ¥↓
0E18 49A5 2507 253B 7D82 5ABF 8A72 AB06 9175 6E2E"↓
INCREMENT pic_b_empro_fem_fdtd_comp agileesofd 2.8 28-dec-2010 ¥↓
```

2) LAN ID (Mac Address/FLEXID) によるFloating(Counted)ライセンスの場合は、操作手順:31 に進んで操作手順を進めてください。

```
SERVER行 (HostName, Mac Address/FLEXID)

BERVER unknown 0026187FD2FF

VENDOR agileesofd

VENDER行 (Vender daemon name)

INCREMENT b_empro_tem_tdtd_comp agileesofd 2.8 22-jul-2011 1 ¥↓

VENDOR_STRING="0026187FD2FFP=#128,138,141,142,157,312,313,314,31!"

: SIBHJRL RQGAUHF LXVDG1I WCYHAYU 2XJMAJU MCWSVZU 1KGRVZU ¥↓

1CK02AP BCESAJU MNIGU START=22-jan-2010 SIGN="0357 8880 9D92 ¥↓

43BD ADD5 B54C 4C7E 432F 3DBC 2737 8802 9250 B715 AA6A 83E9 ¥↓

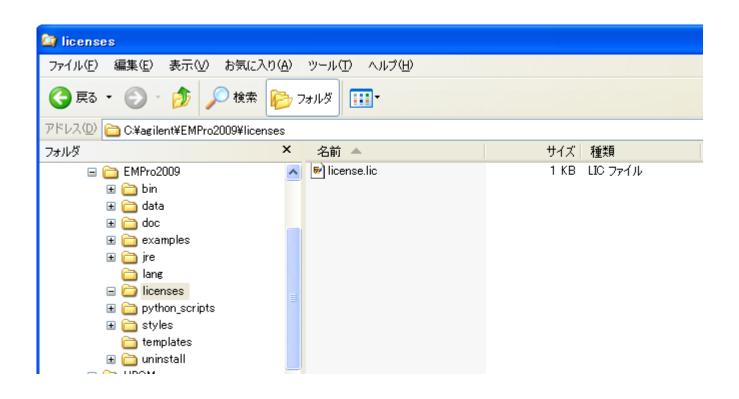
53FB 4133 95D8 C788 C7A6 949C"↓

INCREMENT pjc b_empro_fem_fdtd_comp agileesofd 2.8 22-jul-2011 1 ¥↓

VENDOR STRING="0026187ED2FF": JKEYFRH YCDHPIP GJHSUMJ PEYRXY2 ¥↓
```

EMPro License Setup (Node Lock) ライセンスファイルの準備

28. EMPro2009 をインストールしたディレクトリの下に "licenses" のフォルダを作成し、そこに入手したライセンスファイル(license.lic) を置きます



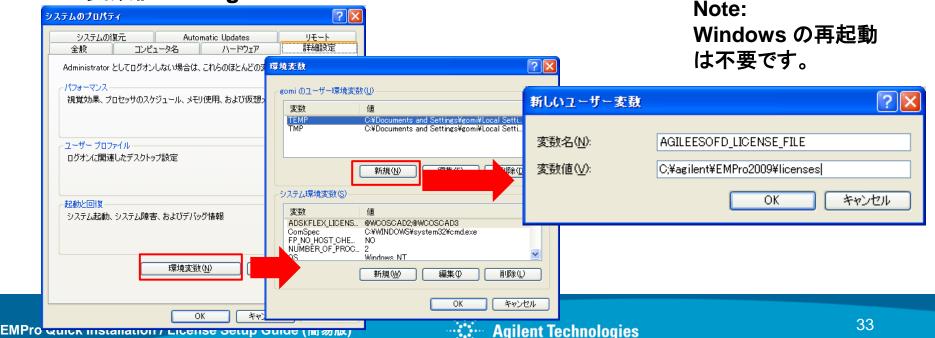
EMPro License Setup (Node Lock) Windows 環境変数の設定

29. ライセンス認証の為にライセンスファイルの所在を指定しておきます。 Windows のスタート > コントロールパネル > システムを実行し、システムのプロパティを開きます。 そして、詳細設定タブ内の環境変数をクリックして環境変数のダイアログを開きます。 "<ユーザーアカウント>のユーザー環境変数"に新しい環境変数を設定します。

変数名:AGILEESOFD_LICENSE_FILE

Copyright © 2010 Agilent Technologies Inc.

変数値: C:\Agilent\EMPro2009\Icenses\license.lic



EMPro License Setup (Node Lock: USB/Mac Adrs) ライセンスセットアップ手順の分岐

- 30.EMProで使用するライセンスにより、設定操作が異なります。
- 1) USBハードウェアキー(FLEXID)、およびLAN ID (Mac Address) による Node Lock ライセンスの場合、操作手順:40に進んで操作手順を進めてください。

USB HW Key ID (FLEXID)

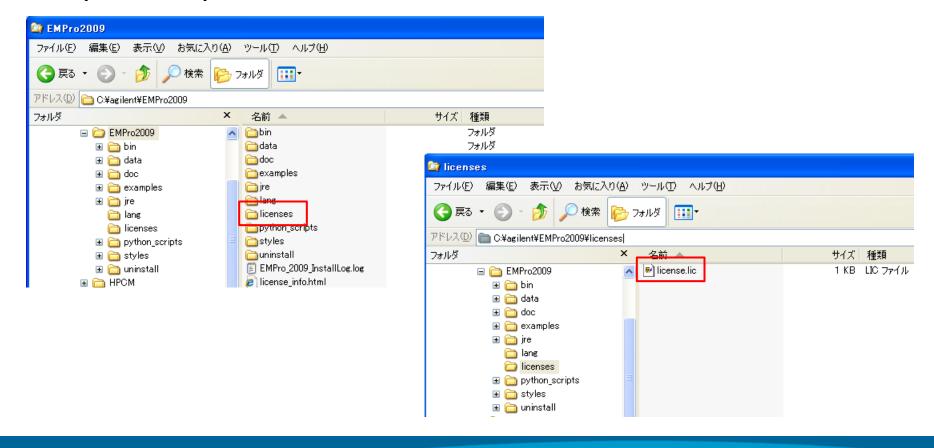
```
INCREMENT b_empro_fem_fdtd_cemp_agilesofd 2.8 30-mar-2011 uncounted ¥↓
VENDOR_STRING="9-4B2EB759P; #128,141,142,157,312,314,315D=#W2404Bf
: CNLFXDW XFON2AV PBKGRAK UOQBHA1 CYPBHA1 UCMGIVZ UWQGRAK ¥↓
FRUAQAJ GYSAQCO VZ" HOSTID=FLEXID=9-4B2EB759 START=30-sep-2009 ¥
SIGN="0216 5229 92EC B32D D4E9 E44B 3E84 DEDF DBF7 C822 4203 ¥↓
82D6 7611 FFF4 B848 28F2 022F 7A02 956A B2D9 883F"↓
INCREMENT pic_b_empro_fem_fdtd_comp_agileesofd 2.8 30-mar-2011 ¥↓
INCREMENT pic_b_empro_fem_fdtd_comp_agileesofd 2.8 30-mar-2011 ¥↓
```

Mac Address

```
INCREMENT b empro_fem_fdtd_comp_agileeseld 2.8 28-dec-2010 uncounted ¥↓
VENDOR_STRING="00226459E38BP #128,138,141,142,157,312,313,314,3
: AFCUWCF BNCAVPB KGRAKUO QBHA1CY PBHA1UC MGIVZUW QGRAKFA ¥↓
1AQ2ACY 2AQCOVQ NL" HOSTID=00226459e38b START=28-dec-2009 ¥↓
SIGN="0190 6383 05A6 090E C6E2 0F62 7EA2 A7BC 16D3 9399 C201 ¥↓
0E18 49A5 2507 253B 7D82 5ABF 8A72 AB06 9175 6E2E"↓
INCREMENT pic_b empro_fem_fdtd_comp_agileesofd 2.8 28-dec-2010 ¥↓
```

EMPro License Setup (Floating License: Counted) ライセンスファイルの準備

31.EMPro2009 をインストールしたディレクトリの下に "licenses" のフォルダを作成します。 そして、そのフォルダに入手したライセンスファイル (license.lic) を置きます。



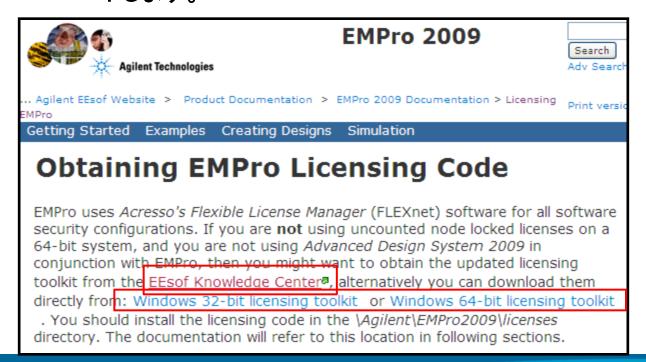
EMPro License Setup (Floating License: Counted) FLEXnetソフトウェアの入手

32. Windows のスタート > すべてのプログラム(P) > EMPro > EMPro 2009 > EMPro Documantationを実行し、IE: Internet Explorer等で EMPro 2009のマニュアルインデックスを開きます。 そして、Licensing EMPro内のSetting up Licenses for Windows Installationを開きます。



EMPro License Setup (Floating License: Counted) FLEXnetソフトウェアの入手

Setting up Licenses for Windows Installation内のObtaining EMPro Licensing Code のセクションにあるEEsof knowledge Center のリンクをクリックしてAgilent EEsof EDA Technical Support & Knowledge Centerからtoolkitを入手するか、または Windows 32-bit licensing toolkit かWindows 64-bit licensing toolkitをダウンロードします。

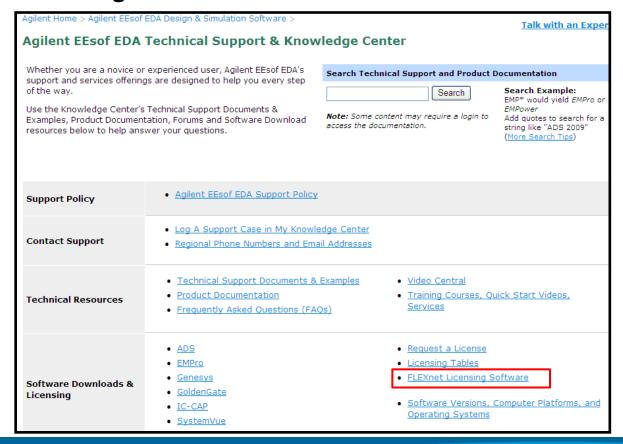


Note:

Windows 32-bit licensing toolkit、Windows 64-bit licensing toolkit から直接 ダウンロードする場合は、そのリンクの上でマウスの右ボタンから"対象をファイルに保存"を実行し、toolkitのファイルを入手して下さい。

EMPro License Setup (Floating License: Counted) FLEXnetソフトウェアの入手

EEsof knowledge Center のリンク先のAgilent EEsof EDA Technical Support & Knowledge Center内の Software Download & LicensingのFLEXnet License Softwareのリンクをクリックします。



EMPro License Setup (Floating License: Counted) FLEXnetソフトウェアの入手

そして、Agilent Eesof Licensing Software Downloadsのページ内の FLEXnet Version 11.6 のWindows版をクリックします。

Agilent EEsof Licensing Software Downloads

The latest version of FLEXnet software is available below for all Agilent EEsof latest version of the license manager daemon (Imgrd) and the vendor daemon version of Imgrd must be equal to or greater than the version of the vendor decreases

More information about FLEXnet can be found at Acresso Software:

- · Acresso Software
- License Administration Guide
- · FLEXnet Publisher Downloads

Downloads

The download files contain agileesofd, Imgrd, Imutil. For Windows, Imtools is a

FLEXnet Version 11.6

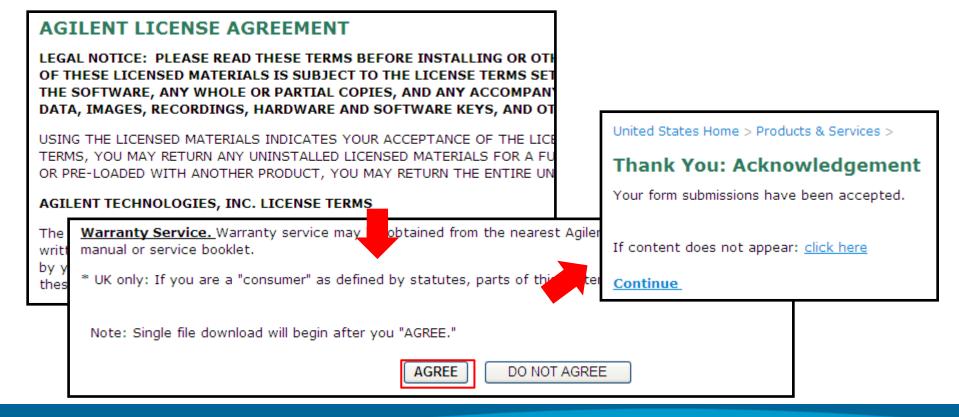
For use with Agilent EEsof released products, versions 2009 and earlier. The installer.

- Linux (32-bit & 64-bit) FLEXnet 11.6 Linux (.tar.gz) (2.26 MB)
- Solaris (32-bit & 64-bit) FLEXnet 11.6 Solaris (.tar.qz) (2.70 MB)
- Windows (32-bit & 64-bit) FLEXnet 11.6 Windows (.zip) (36.3 MB)
- Linux FLEXid Dongle Driver Installer (.tar.gz) (20.9 MB)
- Windows FLEXid Dongle Driver Installer (.zip) (19.3 MB)



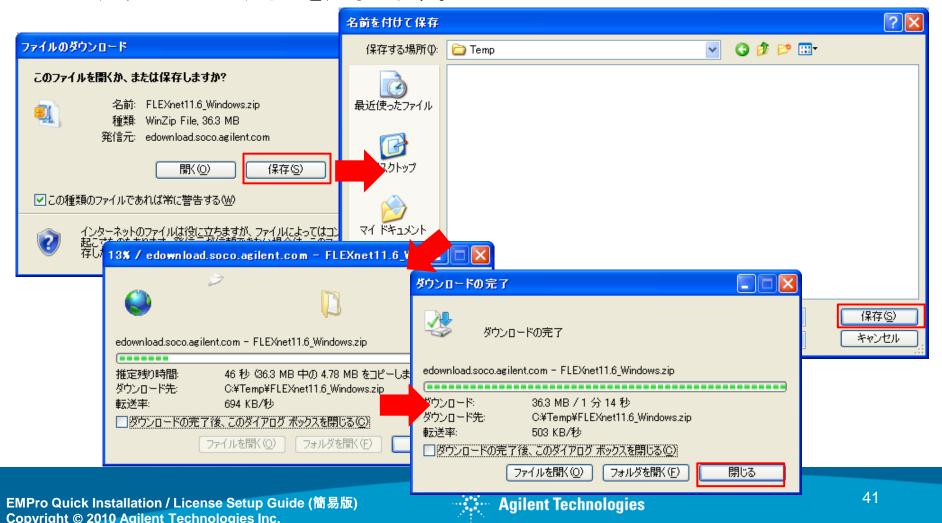
EMPro License Setup (Floating License: Counted) FLEXnetソフトウェアの入手

AGILENT LICENSE AGREEMENTのページに移動しますのでその内容を確認し、ページの下部にある"AGREE"をクリックします。これでダウンロードが開始されます。Thank You: Acknowledgement の表示の後少し待っているとダウンロードのダイアログが開きます。



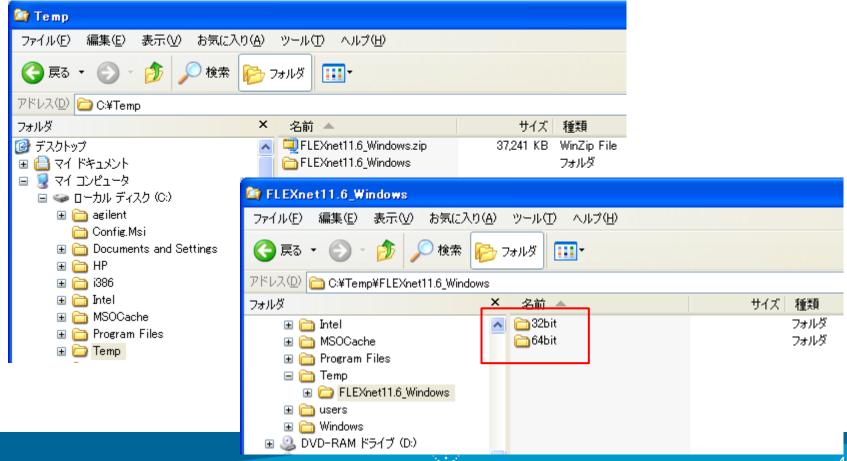
EMPro License Setup (Floating License: Counted) FLEXnetソフトウェアの入手

ファイルは保存を選択し、C:¥Tempなどのテンポラリフォルダを指定して ダウンロードファイルを入手します。



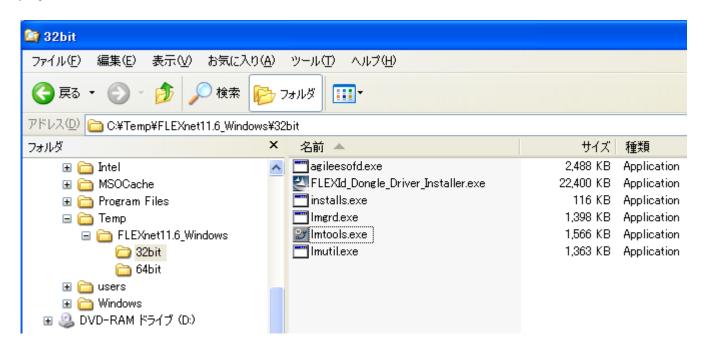
EMPro License Setup (Floating License: Counted) FLEXnetソフトウェアの準備

33.ダウンロードしたFLEXnet11.6_Windows.zipファイルを解凍します。 ファイルを解凍しますとそのフォルダ内には、32bitのフォルダを64bitの フォルダが存在します。



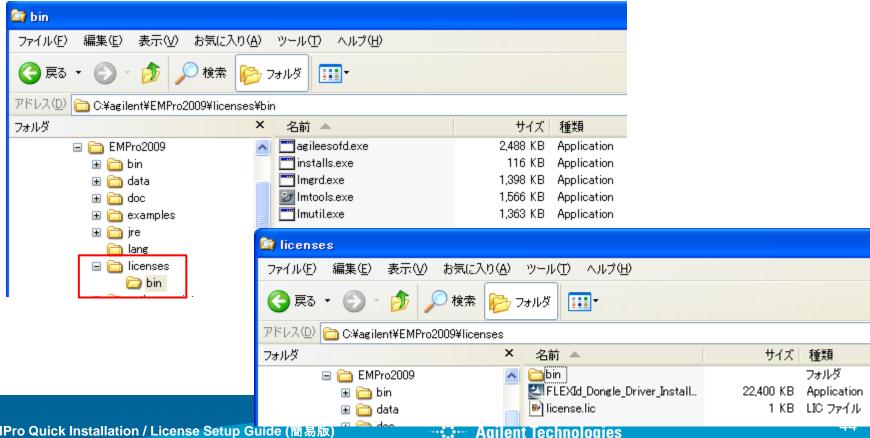
EMPro License Setup (Floating License: Counted) FLEXnetソフトウェアの準備

使用するWindowsのOSに合わせて32bitか64bitのフォルダ内のファイルを用います。 これらのファイルを<EMPro2009 Install Directory>¥ licenses (例: C:¥Agilent¥EMPro2009¥licenses) の下に移して行きます。



EMPro License Setup (Floating License: Counted) FLEXnetソフトウェアの準備

licensesディレクトリの下に"bin"という名前のフォルダを作成します。 そして、そのbinディレクトリ内に、agileesofd.exe, installs.exe Imgrd.exe, Imtools.exe, Imutil.exeをコピーします。 また、 FLEXid_Dongle_Driver_Installer.exeは、licensesの下に置きます。



EMPro License Setup (Floating: USB/Mac Adrs) ライセンスセットアップ手順の分岐

- 34.EMProで使用するライセンスにより、設定操作が異なります。
- 1) LAN ID (Mac Address)によるFloating(Counted)ライセンスの場合は、操作手順:36 に進んで操作手順を進めてください。

SERVER行 (HostName, Mac Address)

SERVER unknown 0026187FD2FF VENDOR agileesofd

**VENDER行 (Vender daemon name)*

**INCREMENT b_empro_fem_fdtd_comp agileesofd 2.8 22-jul-2011 1 ¥↓

**VENDOR_STRING="0026187FD2FFP=#128,138,141,142,157,312,313,314,31!*

**: SIBHJRL RQGAUHF LXVDG1I WCYHAYU 2XJMAJU MCWSVZU 1KGRVZU ¥↓

**1CK02AP BCESAJU MNIGU" START=22-jan-2010 SIGN="0357 8880 9D92 ¥↓

**43BD ADD5 B54C 4C7E 432F 3DBC 2737 8802 9250 B715 AA6A 83E9 ¥↓

**53FB 4133 95D8 C788 C7A6 949C"↓

**INCREMENT pic_b_empro_fem_fdtd_comp agileesofd 2.8 22-jul-2011 1 ¥↓

**VENDOR_STRING="0026187FD2FF": JKEYERH YCDHPIP GJHSUMJ PEYRXY2 ¥↓

**INCREMENT pic_b_empro_fem_fdtd_comp agileesofd 2.8 22-jul-2011 1 ¥↓

**VENDOR_STRING="0026187FD2FF": JKEYERH YCDHPIP GJHSUMJ PEYRXY2 ¥↓

2) USB ハードウェアキー(FLEXID)によるFloating(Counted)ライセンス の場合は、操作手順:35 に進んで操作手順を進めてください。

SERVER行 (HostName, FLEXID)

SERVER unknown FLEXID=9-6F7EFBE5 VENDER行 (Vender daemon name)

VENDOR agileesofd↓

INCREMENT b_empro_fem_fdtd_comp agileesofd 2.8 22-jul-2011 1 ¥↓

VENDOR_STRING="9-6F7EFBE5P=#128,138,141,142,157,312,313,314

: SIBHJRL RQGAUHF LXVDG1I WCYHAYU 2XJMAJU MCWSVZU 1KGRVZU ¥

1CKO2AP BCESAJU MNIGU" START=22-jan-2010 SIGN="0357 8880 9D:

43BD ADD5 B54C 4C7E 432F 3DBC 2737 8802 9250 B715 AA6A 83E9

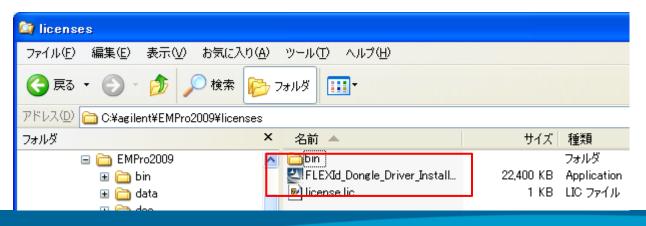
53FB 4133 95D8 C788 C7A6 949C"↓

INCREMENT pic b_empro_fem_fdtd_comp agileesofd 2.8 22-jul-2011 1 ¥↓
VENDOR STRING="9-REFFERES | KEYERH YODHPIP GIHSUM | PEVRYY2

EMPro License Setup (Floating License: Counted) ハードウェアキードライバの準備

35. <EMPro2009 Install Directory>¥licensesディレクトリの下に置いたFLEXid_Dongle_Driver_Installer.exeを用います。FLEXid_Dongle_Driver_Installer.exeファイルをダブルクリックしてインストーラーを起動します。

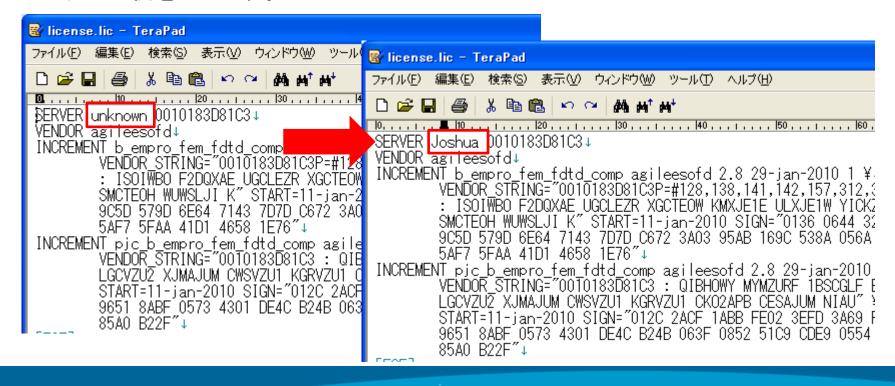
ドライバのインストール手順は、操作手順:18~22と全く同じです。 USBハードウェアキーは、FLEXid 9 Driversが対応します。ドライバインストール完了時は、Windows PC (ライセンスサーバー)の再起動を要求されますので実施します。 再起動後、USBハードウェアキーをライセンスサーバーのUSBポートに挿入して下さい。そして、次の操作手順に進んで下さい。



EMPro License Setup (Floating License: Counted) ライセンスファイルのSERVER行の設定

36. ライセンスファイル license.lic を適当なテキストエディタで開き、 SERVER行のホスト名を修正します。 発行された直後のライセンスでは、SERVER行のホスト名は"unknown"となっています。これをライセンスサーバーのコンピュータのホスト名に書き換えます。

以下に例を示します。



EMPro License Setup (Floating License: Counted) ライセンスファイルのSERVER行の設定

ライセンスサーバー(Windows)としているコンピュータのホスト名は、システムのプロパティのコンピュータ名のタブか、コマンドプロンプトでipconfig /all を実行することで確認出来ます。

以下に例を示します。



EMPro License Setup (Floating License: Counted) ライセンスファイルのSERVER行の設定

書式:

SERVER <ホスト名> <FLEXid> [<TCP/IPポート番号>]

- ✓ <ホスト名>は、ライセンスサーバとなるコンピュータのホスト名です。 弊 社から送付される license.lic ファイルでは unknown (不明)と記載され ていますので、実際に使用されている名前に書き換えてください。
- ✓ <FLEXid>は、ライセンスサーバとなるコンピュータの固有 ID 番号(HW Key ID or Mac Address)です。 この値は変更しないでください。
- ✓ <TCP/IPポート番号> は、FLEXnet ライセンスデーモン Imgrd が通信に使用するポート番号です。 記述が省略されている場合は、27000~27009 の範囲で自動的に選択されます。セキュリティ設定 の為、使用する TCP/IPポートを固定する場合は、このパラメータを記述してください。

EMPro License Setup (Floating License: Counted) ライセンスファイルのVENDER行の設定

必要に応じて2行目のVENDER行の設定を行います。

書式:

VENDOR <ベンダデーモン名> [<ベンダデーモンのパスと名前>] [<オプションファイルのパスと名前>] [port=<TCP/ IPポート番号>]

- ✓ <ベンダデーモン名>は、agileesofd 固定です。
- ✓ <ベンダデーモンのパスと名前> は、agileesofd が FLEXnet ライセン スデーモン Imgrd と異なるフォルダ下にある場合のみ、フルパスを付け て記述します。
- ✓ <オプションファイルのパスと名前> は、FLEXnet のオプションファイルを 指定する場合に記述します。
- ✓ port=<TCP/IP ポート番号> は、ベンダデーモン agileesofd が通信に使用するポート番号です。記述が省略されている場合は、ランダムに未使用ポートが選択されます。 セキュリティ設定 の為、使用する TCP/IP ポートを固定する場合は、このパラメータを記述してください。

EMPro License Setup (Floating License: Counted) FLEXnetライセンスサーバーの起動

37. ライセンスファイルの編集が完了したら、FLEXnetライセンスマネージャ を実行して、ライセンスサーバー機能を立ち上げます。

"スタート > 全てのプログラム(P) > アクセサリ > コマンド プロンプト"を 実行し、カレントディレクトリをcd (change directory)コマンドで

<EMPro2009 Install Directory>¥licenses¥bin

のディレクトリの下に変更して、以下のコマンドを実行します。

Imgrd -app -c <Install Directory>¥licenses¥license.lic -l <Install Directory>¥licenses¥flex.log

この時点では、コマンドプロンプトのウィンドウは開いたままにしておきま す。

注意

Windows XP / Vista では内蔵ファイヤウォールの機能により、コンピュータ外部と の通信を試みるプログラムの通信を遮断する動作が標準となっています。 agileesofdとImgrdに関して"Windowsセキュリティの重要な警告"のダイアログ ボックスが表示された場合は、それぞれ [Unblock](ブロックを解除する) ボタン をクリックしてください。

EMPro License Setup (Floating License: Counted) FLEXnetライセンスサーバーの起動

Imgrdのコマンドによりlicenses フォルダ下の license.lic ファイルを読 み込んでライセンスサーバを起動し、その動作記録を flex.log ファイル に書き込みます。

起動後、flex.logファイルを確認してみてください。ログファイルへの出力 には数秒を要する為、少し時間を置いてから flex.log ファイルをテキスト エディタで開いてみてください。

```
正常起動時の表示例:
```

```
17:12:02 (Imgrd) Please Note:
17:12:02 (Imgrd)
17:12:02 (Imgrd) This log is intended for debug purposes only.
17:12:02 (Imgrd) In order to capture accurate license
 (一部省略)
17:12:02 (Imgrd)
17:12:02 (Imard) pid 3456
17:12:02 (Imgrd) Detecting other license server manager (Imgrd) processes...
17:12:03 (Imgrd) Done rereading
17:12:03 (Imgrd) FLEXnet Licensing (v11.6.0.0 build 60117 i86 n3) started on edats042 (IBM PC) (2/26/2009)
17:12:03 (Imgrd) Copyright (c) 1988-2008 Acresso Software Inc. All Rights Reserved.
17:12:03 (Imgrd) US Patents 5,390,297 and 5,671,412.
17:12:03 (Imgrd) World Wide Web: http://www.acresso.com
```

```
17:12:03 (Imard) License file(s): license.lic
17:12:03 (Imgrd) Imgrd tcp-port 27000
17:12:03 (Imgrd) Starting vendor daemons ...
17:12:03 (Imgrd) Started agileesofd (pid 804)
17:12:04 (agileesofd) Server started on licserver for: ads_datadisplay
17:12:04 (agileesofd) ads_drc ads_encoder ads_layout
17:12:04 (agileesofd) ads_lite ads_rf_architect ads_schematic
17:12:04 (agileesofd) ads_si_verification b_amds_engine_1 b_amds_hal_1
17:12:04 (agileesofd) b_amds_trans_1 b_amds_ui b_cct_l_mom_3dem_sys_wl
17:12:04 (agileesofd) b_cct_lay_mom_sys_va_b_cct_sys_wireless_lib_b_cct_va_lay_mom_sys_wl
17:12:04 (agileesofd) b_cctsim_lay_mom_sys b_comms_verification b_core
  (以下省略)
```

EMPro License Setup (Floating License: Counted) FLEXnetライセンスサーバーの停止

flex.logを確認し、ライセンスサーバーの起動(Imgrd.exeの実行)が成功していることを確認出来ましたら、一旦、ライセンスサーバーを停止させます。 停止させる場合、コマンドプロンプトでカレントディレクトリ(例: C:¥Agilent¥EMPro2009¥licenses¥bin) をから以下のコマンドを実行して下さい。

Imutil Imdown -c <EMPro2009 Install Directory>¥licenses¥license.lic

ライセンスサーバーを停止させる上記コマンドを実行しますと、以下の様な確認を求められますので、"y"を入力してください。

Lmutil – Copylight © 1989-2008 Acresso Software Inc. All Right Reserved. [Detecting Imgrd process...]

Port@Host Vender
1) 27000@<Host Name> agileesofd

Are you sure (y/n)?



EMPro License Setup (Floating License: Counted) ライセンスサーバー自動起動 の設定

38.コンピュータの起動時に、自動的に FLEXnet ライセンスマネージャを起 動する場合は、以下の設定を行います。これはWindows OSのサービ スとして登録することになります。

コマンドプロンプトを起動して、カレントディレクトリを

<EMPro2009 Install Directory>¥licenses¥bin

の下に変更します。そして、<EMPro2009 Install Directory>のパスを省 略せずに、以下のコマンドを1行で入力して実行します。

installs -e <EMPro2009 Install Directory>¥licenses¥bin¥lmgrd.exe -c <EMPro2009 Install Directory>¥licenses¥license.lic -I <EMPro2009 Install Directory>¥licenses¥flex.log

この場合、サービス名は"FLEXIm License Manager" になります。

installs コマンドは、Imgrd の実行をオプション設定と共に Windows OS のサービスとして登録します。 サービスの設定は、Windows コント ロールパネルの 管理ツール > サービス にて確認できます。

Note: コマンド間は、 スペースで区 切ります。

EMPro License Setup (Floating License: Counted) ライセンスサーバー自動起動の設定

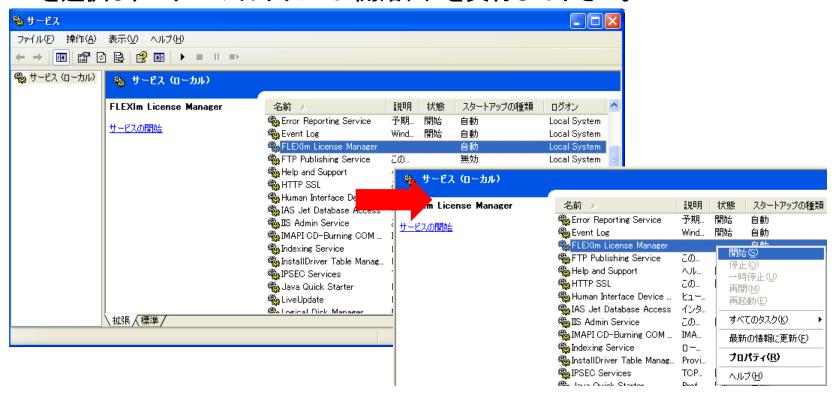
install sコマンドの書式は、以下の様になります。

installs –n "<service name>" -e <path to lmgrd> -c <path to license file> -l <path to flex.log>

- ✓ <service name>は、Windowsサービスに登録するサービスの名前になります。-n "<service name>"を省略した場合、自動的にサービス名は、"FLEXIm License Manager"となります。 サービス削除や複数のライセンスサーバ設定を行うことを考慮して、省略せずに記述することを推奨します。
- ✓ <path to Imgrd>は、Imgrd.exeファイルをフルパスで指定します。
- ✓ <path to license file>は、ライセンスファイルをフルパスで指定します。
- ✓ <path to flex.log>は、flex.logファイルをフルパス指定します。

EMPro License Setup (Floating License: Counted) ライセンスサーバー自動起動の設定

installsコマンド実行直後はサービスは開始されておりませんので、コンピュータの再起動を行うか、"スタート > コントロールパネル > 管理ツール > サービス"で指定したサービス名(例: FLEXIm License Manager)を選択し、マウスの右ボタンで"開始(S)"を実行して下さい。



EMPro License Setup (Floating License: Counted) ライセンスサーバー自動起動の設定

サービスを開始させますと"状態"が、"開始"となります。



サービスを削除する場合は、下記コマンドを実行します。

installs -n "<service name>" -r

例:installs -n "FLEXIm License Manager" -r



EMPro License Setup (Floating License@client) Windows環境変数 の設定

39.ライセンス認証の為にライセンスファイルの所在を指定しておきます。 Windows のスタート > コントロールパネル > システムを実行し、システ ムのプロパティを開きます。 そして、詳細設定タブ内の環境変数をクリッ クして環境変数のダイアログを開きます。 "<ユーザーアカウント>のユー ザー環境変数"か"システム環境変数"に新しい環境変数を設定します。

設定例:

変数名:AGILEESOFD LICENSE FILE

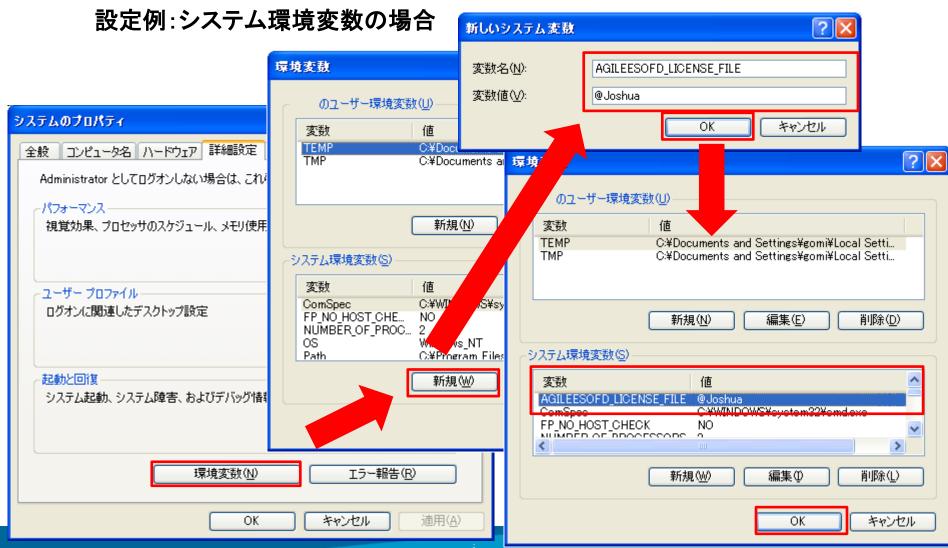
変数値:@Joshua

変数値に設定する情報は、<TCP/IPポート番号>@<ホスト名> です。 <TCP/IP ポート番号>の記述は 27000~27009 の範囲を使用している 場合は省略可能です。ただし、指定することを推奨します。

Note: 自身がライセンスサーバでもある場合、変数値は以下のいずれかを設 定します。

例1:@localhost、 例2:C:\Agilent\EMPro\licenses\license.lic

EMPro License Setup (Floating License@client) Windows環境変数 の設定



EMPro License Setup (共通) ライセンス認証ツールの起動

40. Windows スタートから EMPro > EMPro2009 > EMPro Tools > License Preference Tool を実行し、ライセンス認証を行います。 32-bit 環境か 64-bit 環境かで使用するツールを使い分けて下さい。

32-bit 環境



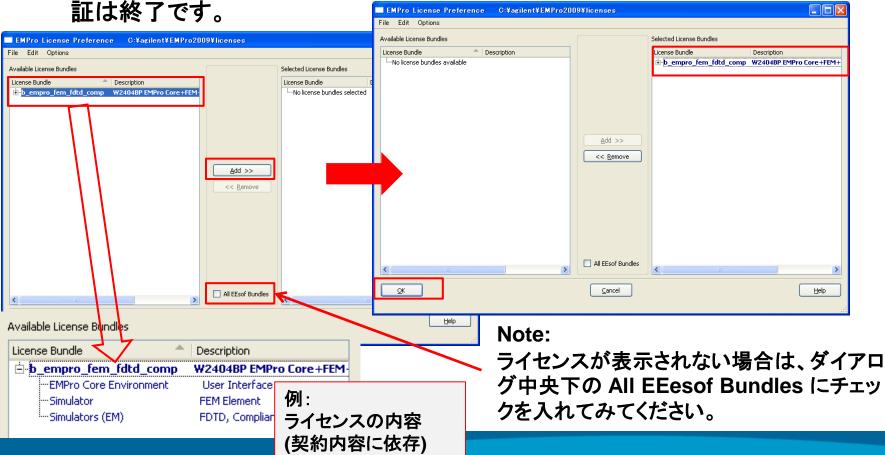
64-bit 環境



EMPro License Setup (共通) ライセンス認証

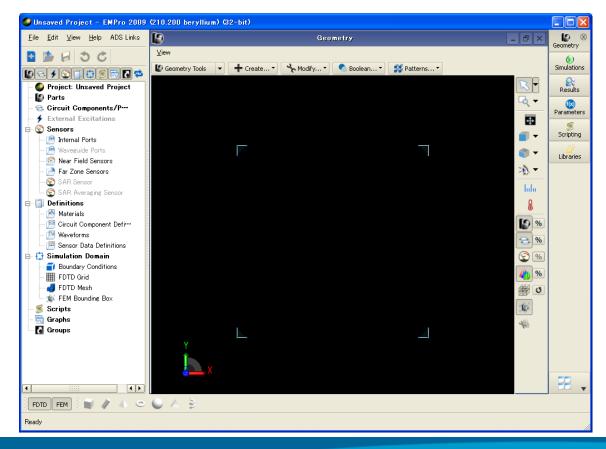
41. License Preference Tool のダイアログの左側のウィンドウに現れた EMPro のライセンスを選択し、Add >> ボタンを実行して右側のウィンド ウに移します。そして OK でダイアログを閉じます。これでライセンスの認

■ EMPro License Preference — C:¥agilent¥EMPro2009¥licenses



EMProの起動 エンド:

42. EMPro を起動します。Windows のスタート > EMPro > EMPro2009 > EMPro2009 (32bit GUI) or EMPro2009 (64bit GUI) を実行して起動します。起動時、ライセンスエラーが発生しなければ、設定は完了です。



Note

